

授業科目名		担当講師名		対象学年	
解剖生生理Ⅳ・ 腎泌尿男性生殖器		上村 康介		1年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(15)	教室	前期	水曜日	4限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	腎臓、尿細管、尿、代謝性アシドーシス、代謝性アルカローシス、体内水分バランスの調節、膀胱、排尿、精巣、前立腺				
到達目標	正常な人体の形態、機能を関連づけて系統的に理解し、生命への畏敬の念を育む。 腎臓の構造と尿の生成から、人体の水分バランスの調節と老廃物の排泄について理解する。男性生殖器の構造について理解する。				
事前学習	教科書を読んでおく。				

### 授業計画

No.	授 業 内 容
1	第5章 体液の調節と尿の生成 1. 腎臓 1) 腎臓、糸球体、尿細管の構造と機能
2	2) 傍糸球体装置(レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系) 3) クリアランスと糸球体濾過装置 4) 腎臓から分泌される生理活性物質(エリスロポエチン、ビタミンDの活性化)
3	2. 排尿路 排尿路の構造(尿管・膀胱・尿道)、尿の貯蔵と排尿
4	3. 体液の調節 ・水の出入り ・脱水 ・電解質異常 ・酸塩基平衡
5	第10章 生殖・発生と老化の仕組み 1. 男性生殖器 精巣・精路と付属器
6	男性生殖器 男性の外陰部、男性の生殖機能 生殖器の分化と発達
7	まとめ・復習
8	終講試験
履修上の要件	特になし 腎疾患、男性生殖器疾患については疾病と治療Ⅱで履修する。
テキスト、教材、 参考書	医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学
成績評価の方法	筆記試験 感覚器・女性生殖器とあわせて解剖生理学Ⅳの単位とする。
備考	